

1.生活支援体制整備事業

日常生活上の支援が必要な高齢者などが、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活が継続できるよう、平群町が中心となり多様な事業主体と連携しながら日常生活上の支援体制の充実・強化及び社会参加の推進を目指しています。

<委託先>社会福祉協議会

(1)経緯

- 平成28年5月 「平群町生活支援体制整備事業実施要綱」制定
- 平成28年6月 生活支援体制整備事業協議体(第1層)設置
- 平成29年12月 「平群町安心見守り事業実施要綱」制定
- 平成30年4月 「平群町安心見守り事業」運用開始
- 令和5年4月 生活支援コーディネーター(第2層)配置

(2)生活支援体制整備事業の取り組み(R7年度進捗)

テーマ	説明	
第1層協議体の開催	構成団体	社会福祉協議会・地域包括支援センター・民生児童委員・小地域ネットワーク連合会・長寿会連合会・自治連合会・シルバー人材センター・町内介護施設
	内容	既存の活動内容の充実・発展のために必要とされる支援や、地域住民や関係機関・団体が関わり実施する住民主体の多様な助け合い活動の発展についての支援を行うため協議
	令和7年度進捗	
	開催回数	2回 (令和7年6月24日/令和7年12月18日)
協議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度事業の進捗報告</li> <li>・安心見守り事業の見直し(地域支え合い推進員の負担軽減を図る)</li> <li>・地域資源を周知する活動について協議</li> </ul>	

第1層・第2層協議体とは?

	第1層協議体	第2層協議体
単位	平群町全体	自治会単位
目的	仕組みづくり・方針決定	具体的な支え合い活動

テーマ		説明			
令和7年度進捗					
第2層協議体	目的	各地域での住民主体の地域づくりを協議する場(自治会単位) ・集いの場までの移動支援を含めた地域住民の支え合い活動について協議する場の運営支援を行う。 ・生活支援コーディネーターが地域に関わり、専門家によるアドバイスの機会提供等、住民相互による支え合いの仕組みづくりや住民主体の地域づくりに向けた取り組みを推進する。			
	内容	【居場所継続支援】	小地域ネットワークの運営を支援し、地域の居場所づくりを推進する		
		【法人との協働】	GHルーピンと小地域ネットワークひまわりとの連携。グループホームの入居者が地域の集いの場に参加し、顔と名前が一致する関係づくりからスタート		
		【地域での移動支援】	集いの場までの移動支援を含めた地域住民の支え合い活動スタート 『うえるびー』(ローズタウン若葉台)・『ふぁいん』(樺台)		
	【地域での支え合い活動について協議する場の運営支援】	対象自治会:緑ヶ丘・菊美台 ・生活支援コーディネーターが地域に関わり、専門家によるアドバイスの機会提供等、住民相互による支え合いの仕組みづくりや住民主体の地域づくりに向けた取り組みを推進する。			
普及啓発	取組1	「地域支え合いフォーラム」の開催			
		令和7年11月21日(金)参加者250名 ①基調講演:『認知症ってなに?~精神科の立場から~』やまと精神医療センター 前田精神保健福祉士 ②映画上映:『僕と父の終わらない歌』アルツハイマーの父と息子が奏でた奇跡			
	取組2	活力ある地域づくり			
		・小地域ネットワークやこども食堂の立ち上げ・運営を支援し、地域の居場所づくりを推進する。 ・「へぐりいきいき百歳体操体験交流会」に参加協力し、通いの場の活性化を図る。			
	取組3	モルックの普及・推進による交流の場づくり			
		・軽スポーツ「モルック」をツールに、分野や世代を超えた緩やかな交流や繋がりがづくり、「集いの場」になっている。 ・各地域でモルックでの集いが広がっている(小地域ネットワーク連絡協議会・長寿会・かしのき荘) ・平群町モルック大会開催:令和7年12月6日(土)参加者150名			
周知活動	内容	【R7】広報紙の折り込みチラシを活用し、地域支え合いフォーラムやモルック大会を効果的に周知 【R8~】地域資源を効果的に周知するために協議。単発ではなく複数回特集形式で折り込みチラシを作成する案が有力。広報記事と連動させて、注目度を高める工夫を検討中。 例)かしのき荘・小地域ネットワーク・地域食堂・地域の居場所・長寿会・いきいき百歳体操			

### (3)安心見守り事業

テーマ							
安心見守り事業	サービス内容	町より委嘱を受けた「地域支え合い推進員」が定期的にご自宅へ訪問等を行い、安否確認や日常生活の相談を行う。					
	実績	年度		R5	R6	R7	R8
		支え合い推進員	自治会数	30自治会	28自治会	29自治会	
			人数	59人	57人	57人	
	見守り対象	登録者数	91人	88人	90人		
地域支え合い推進員	研修	「ゲートキーパー研修」 (令和7年10月17日開催・健康保険課)					

## 2.平群町高齢者福祉サービスについて

高齢者が住み慣れた地域で生活を送れるよう、高齢者福祉サービスとして、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、同居家族が日中不在の高齢者等に対する生活支援を推進していきます。

### (1)日常生活を支援するサービス【計画書:P70】

サービス名	説明						
軽度生活援助事業	サービス内容	自宅に軽度生活援助員を派遣して、庭の手入れ、掃除、ごみ出し等の軽易な生活援助サービスを提供します。					
	対象	65歳以上の一人暮らし、または高齢者のみ世帯で、日常生活上の援助を必要とする方 要支援・要介護認定者は介護保険外給付のみ利用可					
	実績	年度	R4	R5	R6	R7(12月末)	R8
		利用者延人数	68人	80人	76人	62人	
		実人数	33人	37人	31人	26人	
利用回数		131回	223回	145回	91回		
延時間数	489時間	519時間	548時間	445時間			
訪問理美容サービス事業	サービス内容	自宅で理美容サービスを受けられるよう出張理美容により、サービスを提供します。					
	対象	在宅の要介護4・5で寝たきりの方で、理容・美容院に出向くことが困難な方					
	実績	年度	R4	R5	R6	R7(12月末)	R8
		登録者数	5人	6人	2人	3人	
利用回数	2回	6回	5回	2回			
救急医療情報キット配布事業	サービス内容	緊急時に必要な救急医療情報を記入したシートを保管する、救急医療情報キットを配布します。					
	対象	65歳以上の一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、慢性疾患等により常時注意を必要とする方					
	実績	年度	R4	R5	R6	R7(12月末)	R8
		配布済数	1,677件	1,712件	1,794件	1,811件	
新規配布数	25件	47件	82件	17件			

#### (1)日常生活を支援するサービス

- ・軽度生活援助事業については、依頼案件のほとんどが庭の草抜きとなっています。
- ・訪問理美容サービス事業については、登録者数が減少しています。

## (2)地域支援事業【計画書:P55~56】

サービス名							
食の自立支援サービス (配食サービス)	サービス内容	自宅に訪問し、利用者の安否確認を兼ねて、栄養バランスの取れた食事(昼食)の提供を行います。(平日のみ)					
	対象	65歳以上の一人暮らしの高齢者等で調理が困難な方					
	実績	年度	R4	R5	R6	R7(12月末)	R8
		登録者数	62人	55人	49人	50人	
配食数		10,780食	10,260食	8,675食	5,461食		
高齢者会食サービス事業	サービス内容	会食の機会をもって交流することにより、日頃の社会的孤立感を解消し、社会的連帯感を持つことにより安らぎと生きがいを高めます。					
	対象	おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者					
	実績	年度	R4	R5	R6	R7(12月末)	R8
		回数	2回	2回	2回	1回	
参加延人数		23人	37人	44人	29人		
緊急通報サービス事業	サービス内容	緊急時の連絡体制を確保するための通報装置を設置し、コールセンターで24時間365日対応し、緊急時の駆けつけや介護・健康相談を含むサービスを行います。					
	対象	在宅でおおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯、慢性疾患等により常時注意を要する方で、他に同居親族のいない方					
	実績	年度	R4	R5	R6	R7(12月末)	R8
		設置数	244件	248件	228件	216人	
新設		26件	31件	20件	16件		
	撤去	36件	38件	43件	28件		
家族介護用品支給事業 (紙おむつ支給事業)	サービス内容	紙おむつ等を支給し、家族介護を支援します。 (紙おむつ・おむつカバー・パジャマ・防水シート)					
	対象	住民税非課税世帯で、要介護状態区分が要介護1~5のいずれかに認定された方のうち、常時失禁状態を確認できる方。					
	実績	年度	R4	R5	R6	R7(12月末)	R8
		利用者数	39人	32人	33人	34人	
		おむつ類	43,230枚	37,110枚	32,430枚	25,260枚	
		おむつカバー	15枚	6枚	2枚	0枚	
防水シート		512枚	404枚	392枚	360枚		
	パジャマ	68枚	63枚	59枚	16枚		